



一 般 質 問 通 告 書

令和2年 8月 24日

前

午 9時 35分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年 8月 24日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員  藤 浩 幸

質問方式 (○を付ける)	一問一答 <input checked="" type="radio"/> 一括の質問答弁 <input type="radio"/>	
番号	主 題	
1	キャリア教育の充実について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	キャリア教育の充実について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>今年度 2020 年から小学校の学習指導要領が改訂され、子供たちには自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、自ら判断して行動し、よりよい社会や人生を切り拓いていく力が求められます。AI などの技術革新が急速に進み、第 4 次産業革命と言われ、グローバル化や人工知能・予測困難なこれからの時代に、今後も、社会の変化はさらに進むと考えられています。</p> <p>そのような環境下で、子供たちが学校で学ぶことは、社会と切り離されたものではありません。社会の変化を見据えて、子供たちがこれから生きていくために必要な資質・能力を踏まえて教育を行うためには、地域、企業との協働が必須です。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>「主体的・対話的で深い学び」による授業改善の在り方と「キャリア教育」との関係を整理し、発達段階に応じた切れ目の無いキャリア教育を、どの様に進めていくのか現場の実態を踏まえ、一人ひとりの児童生徒が社会的・職業的自立に向けたキャリア教育をサポートする「しくみ」を構築する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 湖西市のキャリア教育に対する考え方について 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を進めることがキャリア教育の視点からも求められているが、湖西市教育委員会としての考えを伺う。 2. キャリアパスポートの運用について 湖西市でも今年度よりキャリアパスポートの運用が始まっているが、小中高等学校とどの様に連携が図られて、どの様に活用しようとしているのか伺う。 3. コミュニティスクールの導入について キャリア教育の推進に向けても、コミュニティスクールの導入の計画はあるか。あれば、湖西版コミュニティスクールの概要はどうか。また、導入に向けた課題と対応策について伺う。 	

一 般 質 問 通 告 書

令和2年 8月 24日

前
午 9時 48分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年8月24日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 二橋 益良



質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括の質問答弁
番号	主 題	
1	地方自治のあり方について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	地方自治のあり方について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>戦後の自治は、民主主義国家を目指し国民の自由と平等の権利を守り、不戦の国家を目指し75年の歳月を経てまいりました。社会主義的な中央集権により政府と官僚により国家運営を凶ってまいりました。地方自治は、国家体制のもとに国の方針に従い地方自治運営を担当しているのが現状であると考えます。その結果、行政は市民に対するサービス提供型、市民はサービスの授与型になり長年の慣れと共に「してあげる行政、してもらおう市民」と当たり前になり、市の行政運営が市民との隔たりを加速させている状況であり市民のための「まちづくり」が分断状態であるといっても過言ではないでしょうか。もはや当たり前になり地方自治の崩壊であると思います。本来は市民による市民のための自治でなければなりません。今回のコロナ禍も市民総ぐるみで対応しなければならない事案であると感じる必要があると思います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>地方自治の原点についてお聞きします。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市民との一体となった行政運営のための施策をどうお考えか。 2. 補助団体、NPO 法人等の登録数について、最近の状況はどうですか。 3. 市民の根幹である自治会運営はもとより、行政とは独立した地域発想によるまちづくりが必要だと思うが、どのようにお考えか。 4. 地域づくりをそれぞれの地域住民による発想と展開が「まちづくり」の原点になり、自分たちは自分たちにより「行政にしてもらおう」から自分たちによる地域づくりを行政として奨励してこそ真の行政運営ではないでしょうか。市はどのようなお考えか。 	

5. 防災活動について、行政主導ではない、自主防災会を中心とした地域ごとの組織化を図り、自衛のための施策を推進することの必要性をどう考えるか。
6. 住民による福祉事業の展開の必要性はどのようにお考えか。また、地区福祉会の現在の活動状況はどうか、どう評価しているか。
7. 防犯や交通面において、住民主導による安心・安全をどのように地域へ展開するのかお聞きします。
8. 各地域・自治会等により、市民による「まちづくり」を奨励することこそこれからの自治運営を目指すことこそ湖西市の目指すところだと思います。いかがですか。

一 般 質 問 通 告 書

令和2年8月24日

前
午9時50分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年8月24日



湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 神谷里枝



質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁
番号	主 題	
1	「コロナに打ち勝つまち」について	
2	GIGA スクール構想への対応について	
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	「コロナに打ち勝つまち」について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>新型コロナウイルス特設ページにおいて情報提供は行われており、7月27日の市長メッセージにおいてPCR検査の拡充・情報の収集・迅速な発信と感染拡大防止に努めるとありますが、騒がれ始めた当初の3月頃よりも、今日この頃の方が身近に感染拡大が迫ってきており、はっきりとした情報が無いが故に8月15日発行の市役所だよりも掲載されましたが「感染者情報を何故公表しないのか」「感染者の居住地域が西部保健所管内と発表されているのは何故」といったように市民の不安は増大するばかりです。</p> <p>市の基本方針は5月26日に最後の更新、感染症対策本部は6月17日以後開催されておらず、市長メッセージのみが更新されている現状でしたが、8月22日の新聞紙上で県知事は、感染者本人の同意が得られなくても、居住する市町名を原則公表する方針を示されました。世界規模で終息が期待できない状況下での8月3日の市長メッセージにある「コロナに打ち勝つまち」に取り組むには、正しく恐れ正しく対処する情報提供のもと新生活様式に対応していくことが必要不可欠と感じています。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市長メッセージにおける「コロナに打ち勝つまち」の取組について確認するため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「コロナに打ち勝つまち」の取組みについて具体的な内容を伺います。 2. 「PCR検査の拡充」とは具体的にどのような内容ですか。 3. 市役所等における感染発生後の対応、支援策について伺います。 	

4. デジタルファースト宣言を行い、新生活様式における職員の働き方改革など、自治体運営に取り組む考えはあるか伺います。

番号	主 題
2	GIGA スクール構想への対応について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止の為、教育現場は臨時休校をせざるを得ない状況に陥りました。授業の遅れを懸念する声などを受け、国は児童生徒 1 人 1 台の端末環境整備も R2 年度中に整備すれば、財源措置されるという内容を急遽示し、当初国が示した「GIGA スクール構想の実現」のための計画※を前倒しとしました。</p> <p>湖西市においては、令和 2 年 3 月定例会の補正予算第 6 号にて小中学校の ICT 環境整備にむけ学校教育通信ネットワーク環境施設を整備するための委託料や工事請負費を予算計上、繰越明許処分を行った経緯がございますが、GIGA スクール構想実現への対応が不明瞭であると感じているため質問をいたします。</p> <p>【※「GIGA スクール構想の実現」に向けた国・市の経過】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R1.6 文科省「学校教育の情報化の推進に関する法律」の通達。 全ての児童生徒が、その家庭の経済的な状況や居住する地域、障害の有無に関わらずひとしく学校教育の情報化の恵沢を享受し、もって教育の機会均等が図られるよう行わなければならないと謳われる。 ・ R1.9 文科省概算要求「GIGA スクール構想の実現」と銘打ち、 R2 年度から 4 年度までの 3 か年で校内ネットワークの整備・端末は児童生徒 3 人に 1 台の整備を実施するよう示される。 ・ R2.1 国補正予算 令和 2 年度までに校内ネットワークの整備、令和 5 年度までに端末 1 人 1 台を整備するよう示し、財源措置がなされる。 ・ R2.3 市補正予算 小中学校の ICT 環境整備にむけ学校教育通信ネットワーク環境施設を整備するための委託料や工事請負費を予算計上、定例会で議決。 ・ R2.4 国補正予算 児童生徒 1 人 1 台の端末環境整備を R2 年度中に整備するよう、財源措置が拡充される。 	

(質問の目的)

Society5.0(テクノロジーを活用した社会の仕組みづくり)時代に乗り遅れる事無く、湖西市に生きる子供達の未来を見据え、全ての児童生徒に1人1台の学習用端末と、クラス全員が一度にアクセスしても利用できる通信環境を整備するとともに導入後の保守や技術サポート体制などを確認する為。

(質問事項)

1. 「学校教育の情報化の推進に関する法律」が通達されたことを受け湖西市教育委員会としての検討結果、また、GIGAスクール構想推進に当たっての現状把握、課題等の状況を伺います。
2. GIGAスクール構想の実現に向け1人1台の端末を整備していくとのことですが、具体的にどのように調達をしていくのか伺います。
3. 障害や特別支援を必要とする児童生徒への教育環境整備はどのように考えておられるか伺います。
4. 通信環境の整備は、普通教室・特別教室は実施すると聞いていますが、体育館や家に持ち帰った場合などについては、どの様に考えておられるのか伺います。
5. 更新時や通信料など維持管理費についてどの様な経費を見込んでいるのか伺います。
6. 不正アクセスなどの心配が無く、教師や児童生徒が安心してICTを活用できる環境整備をどの様に考えているのか伺います。
7. GIGAスクール構想に適した教材やカリキュラムを作る必要や、実際の指導に対する指導不足が懸念されるが対応策をお伺います。
8. 教育ICT推進を担う事が出来る組織が必要と考えますが如何でしょうか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和 2 年 8 月 24 日

前
午 10 時 15 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 2 年 8 月 24 日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様



湖西市議会議員 福永桂子



質問方式 (○を付ける)	一問一答	一括の質問答弁
番号	主 題	
1	湖西市における GIGA スクール構想の取組について	
2		
3		
4		
5		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市における GIGA スクール構想の取組について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>現在、国（文部科学省）ではこれまでの教育実践の蓄積と ICT を活用して、学習活動の一層の充実を図るとともに、主体的・対話的で深い学びの視点から授業の改善を図るため、「GIGA スクール構想」を推進しています。</p> <p>このため、国では、令和元年度補正予算で 2,318 億円、令和 2 年度 1 次補正予算で 2,292 億円、総額 4,610 億円の GIGA スクール構想の実現のための予算が生まれ、全国的にその実現を図ろうとしています。</p> <p>一人一台のパソコンを配備するとともに、それを使った授業を可能にする Wi-Fi 環境を整備することにおいて、湖西市は取り組みが遅れているように思います。</p> <p>これからの日本を考えれば、ICT 教育の充実は極めて重要であり、自治体として積極的な取り組みが俟たれています。</p> <p>そこで、GIGA スクール構想に対する湖西市の取り組みと GIGA スクール構想を通して湖西市はどのような教育を展開しようとしているのか確認させていただきたいと思います。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>「基礎自治体 ICT 指数サーチ」というホームページによれば、湖西市の学習用パソコン一台当たりの児童生徒数の順位は全国 1738 市区町村のなかで 1451 位となっており、極めて遅れていると思われまます。</p> <p>そこで、国が進める GIGA スクール構想ではその現実を図るために大型の予算が組まれています。これを機に、湖西市では ICT 環境の整備の遅れを取り戻すとともに、ICT を使った教育を大胆に進めて頂きたいと切に望みます。</p>	

(質問事項)

1. 現在の湖西市における学習用パソコンの配備状況とパソコンを使ってどのような教育を行っているのかお聞きします。

2. 令和2年3月定例会でWi-Fi環境の整備のための補正予算が組まれ、議決されましたが、現在の進捗状況を教えてください。

3. 国では、GIGAスクール構想を後押しするために総額4,610億円の大型予算を組みました。

湖西市では、今回の定例会で1人1台の端末整備のための補正予算が組まれています。ハード面・ソフト面を含めた積算根拠、予算執行の内容について詳しい説明をお願いします。

4. ICT教育のハード面での整備は一応整うと思いますが、その上にどのようにICT教育を展開しようと考えておられるのか、授業等におけるソフト面での具体的な対応についてお聞きします。また、県や他市と連携をして対応していくことも必要だと考えますが、どうお考えでしょうか。

5. 今は新型コロナ対応で学校の先生も大変なご苦労をされています。そのような中、GIGAスクール構想の実現という付加的な業務が重なることとなりますが、先生の負担軽減については何か対策をお考えでしょうか。

6. 「ものづくりのまち湖西」として、市内企業と連携をすすめ、教育現場の応援をしてもらうなど、先生たちの負担軽減を考えることはできないか。

7. GIGAスクール構想実現のために教育現場以外でも、子どもたちがICTに触れられる機会を増やしていく必要があると考えます。「ものづくりのまち湖西」として、発明クラブの拡充や受講しやすい安価なプログラミング教室を増やすなど、積極的に取り組んでいくべきだと思いますが、市の考えはいかがでしょうか。

8. 新型コロナウイルスの感染については、終息する見通しは立てられない状況がこれからも続くものと思います。そのような状況を考えた場合臨時休校も織り込むことが必要であると考えます。そのような場合に備えて在宅での授業を行う環境整備についても考える必要があると思いますが、いかがですか。

必要であるとすれば、どのような環境整備をお考えなのかお聞きしたいと思います。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

一 般 質 問 通 告 書

令和 2 年 8 月 24 日

①前

午 11 時 14 分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 2 年 8 月 24 日

湖西市議会議長 加藤 弘己 様

湖西市議会議員 佐原 佳美



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	公明党湖西支部提出 コロナ禍『緊急申し入れ』について
2	改正社会福祉法施行に伴う『断らない相談窓口』の構築について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	公明党湖西支部提出 コロナ禍『緊急申し入れ』について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>6月17日閉幕した通常国会では、国の新型コロナウイルス感染症対策を各自治体が地域に応じた独自の支援策で補強できるように、1次補正予算で1兆円、2次補正で2兆円の「地方創生臨時交付金」が予算化されました。</p> <p>そこで、私が支部長を務める公明党湖西支部は、各種団体や市民の皆様にコロナ禍での要望をお聞きし、6月23日影山市長に『緊急申し入れ』「～国の第2次補正予算に係る取り組みについて～」として10項目の「市民生活の安心や社会経済活動の回復に資する取り組み」を要望する申し入れ書を提出させて頂きました。</p> <p>その中でもコロナ禍の災害対策等、台風シーズン前に早期検討頂きたい事項についてこの間調査し、得た新たな提起も含め、市長に『緊急申し入れ』の一部について伺いたい。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>市民生活の安心と各種災害から命を守る対策を推進・強化して欲しい。</p> <p>(質問事項)</p> <p>【仮称「臨時特別出産祝い金」創設について】</p> <p>1、特別定額給付金の支給対象にならなかった本年4月28日以降に生まれた新生児に対しても同じコロナ禍で乳児期を送る赤ちゃんとして特別定額給付金相当の給付を検討しては如何か。</p> <p>【新型コロナウイルス関連の相談案内窓口の設置について】</p> <p>2、新型コロナウイルス関連の困りごとをどの部署で相談するか市役所を訪れた市民に案内する窓口設置は検討されたか。</p>	

3、市民のコロナ関連の相談件数や受付状況は如何か。

【コロナ禍での災害対策について】

4、コロナ禍での災害発生時には、3密を避けるための分散避難が必要になるが、妊産婦や重症心身障害児者を市内のビジネスホテル等へ事前契約しておき、利用料を助成する制度は検討されたか。

5、市内数カ所の幼稚園・保育園・認定こども園等を妊産婦・乳幼児の分散避難所として指定することは如何か。

6、これまで「災害備蓄品に液体ミルクを加えては」と一般質問を繰り返してきたが、液体ミルクの消費期限が短い事を理由に却下。

しかし今、感染症対策に平時でも外出用に利用者が増えている液体ミルクは衛生面から避難所で必需品。

大手ドラッグストアーに離乳食やアレルギー対応食品等と共に液体ミルクを災害時供給してもらう協力協定を締結しては如何か。

7、新型コロナウイルス感染症の拡大いかんでは、浜松市助産師会の協力が得られない場合もある。また、陸続きでもあり、豊橋市で出産される方も多いためから愛知県助産師会との大規模災害時母子支援協力協定を結び市民のより安全安心を図ることは如何か。

番号	主 題
2	改正社会福祉法施行に伴う「断らない相談窓口」の構築について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>地域共生社会の実現に向け、貧困や介護、孤立などに対応する市区町村の相談支援体制を強化する社会福祉法などの一括改正法が先の通常国会で成立し、来年4月施行に向けて任意事業ではあるが、国は交付金を新設して後押しする方針との7月初日の新聞記事が目にとまりました。</p> <p>日本の福祉制度は、「高齢」「障がい」「子ども」など属性別、対象者別に制度が整備されて来ましたが、しかし現在は、人口減少など社会構造の変化に加え、個人の価値観の変化、これまでの血縁、地縁、社縁の希薄化などにより「8050問題」（同居する高齢の親とひきこもりの子が介護や生活困窮により社会的孤立を招いている状態）や介護と子育てを同時に担う「ダブルケア」、就職氷河期世代の就労など、制度・分野を超えた複合的な課題を抱えた人々が増えています。</p> <p>この方々が役所に相談に行っても、これまでの法制度、支援の枠組みに当てはまらないために「たらい回し」に遭ったり、適切な支援に繋がらないケースが全国的に多いようです。</p> <p>これらを改善するため、改正法では、介護・障がい者福祉・子育て・生活困窮の相談支援に関する事業を関係機関や地域住民と連携し一体となり実施し「断らない相談支援体制」を構築する。</p> <p>更に「参加支援」（地域の資源を生かした就労、居住支援を行い社会参加を促す）、そして「地域づくり支援」（地域社会からの孤立を防ぎ多世代との交流や多様な活躍の場を確保することをめざす）という「重層的支援体制整備事業」を実施するとしています。</p> <p>それらを推進するために、「伴走型」支援（社会的に孤立している方に専門職や地域住民が自治体職員と共に継続して寄り添う支援）や訪問（アウトリーチ）型支援も実施するという改正です。</p> <p>かねてより、地域包括支援センターのケアマネジャーさん達より「8050問題が深刻」と事あるごとに相談されており一般質問もしていることから、この法改正への取り組み方を伺いたい。</p>	

(質問の目的)

市民の福祉の向上が気持ちよく図れる相談体制を構築して欲しい。

(質問事項)

- 1、現在、複合的な課題を抱えている方への相談支援体制はどのような状況か。

- 2、改正社会福祉法に則った「重層的支援体制整備事業」いわゆる「断らない相談窓口」を来春設置する意向はあるか。

- 3、「断らない相談窓口」を設置する場合、「参加支援」「地域づくり」「伴走型支援」「訪問（アウトリーチ）型支援」等改正社会福祉法で明記しているサービス全てを実施する推進計画は。

一 般 質 問 通 告 書

令和2年 8月 24日

前

午後0時30分 受付
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和2年 8月 24日

湖西市議会議長 加藤弘己 様



湖西市議会議員 三上 元 (印)



質問方式 (○を付ける)	質問方式 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	ソーラーパネル条例について
2	小中学校の掃除に対する考え方について
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	ソーラーパネル条例について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>近年、ソーラーパネル設置をめぐるトラブルが続き、収束に向かうきざしが見えない。</p> <p>静岡県函南町の巨大メガソーラーの件では、設置しようとする中部電力の子会社と住民とで対立がある。</p> <p>湖西市にはそのようなもめ事が発生して欲しくないので質問する。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>ソーラーパネル設置をめぐるトラブルを湖西市で発生させないために、先進事例を参考に当市も条例を考えてはどうか。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今まで湖西市には、大きく報じられるようなトラブルはなかったか。もしあれば小さな事例でもお聞かせ願いたい。 2. 函南町のトラブルを見て、湖西市は何か動いたのか。 3. 湖西市でのトラブルを未然に防ぐためにも、市の条例を作ってはどうか。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

番号	主 題
2	小中学校の掃除に対する考え方について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>昨年1月の中央教育審議会の答申文の中に、「学校の掃除は外部業者やボランティアに任せ、できる限り教師に行わせないように努めるべきである」との文面がある。</p> <p>これに対し、日本を美しくする会は「掃除は先生と生徒との大切なきずなである。」として、多方面に情報発信している。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>欧米では大多数の学校で、先生と生徒と一緒に掃除をする習慣はないらしい。しかし、この掃除は「残したい日本の良き伝統であろう」と思うので、市の考えを確認する。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私の小・中・高時代は先生も生徒も掃除をしていましたが、今の湖西市の小中学校では続けているか。 2. 荒廃した学校に、日本を美しくする会の会員数百人が参加して、掃除を行い、その学校を正常化した例を聞いたことはあるか。 3. 中央教育審議会の答申について素直な感想を聞きたい。そして、当市の小中学校を、掃除に関してどう導いてゆくのか基本方針を伺う。 	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること